



平成22年3月3日  
会社名 日産車体株式会社  
代表者名 取締役社長 渡辺 義章  
(コード番号 7222 東証第1部)  
問合せ先 総務部主管 色摩 隆一  
(TEL 0463-21-8001)

### 日産車体、湘南工場の生産体制の再編を決定

日産車体株式会社(本社:神奈川県平塚市天沼 社長:渡辺 義章)は、同社の主要生産拠点である湘南工場について、生産の効率化を図るため、同工場第1地区と第2地区の生産体制の再編を決定した。

本年2月に、100%出資の生産子会社である日産車体九州株式会社(本社:福岡県京都郡苅田町 社長:渡辺 義章)の新工場が本格稼働を開始したことに伴い、湘南工場第1地区で生産している4車種のうち3車種を、2010年度中に順次第2地区に移管する。これにより、同社の生産の特長である多車種混流生産を最大限に活かして、生産ラインの集約による湘南工場の効率的な運営を目指していく。

具体的には、2010年5月から移管工事を始め、同工場第1地区で生産しているSUV「パトロール」の車体工程を2010年年末までに、小型ステーションワゴン/ライトバンの「ウイングロード/AD」の車体・塗装・組立工程を2011年年初までに、第2地区に移管、集約する。

同社は、2007年2月に、新しい生産拠点として、福岡県京都郡苅田町の日産自動車株式会社九州工場内に、日産車体九州株式会社の新工場を建設することを発表している。

この際に、「九州新工場の稼働に伴い、湘南工場第1地区で生産している車種を第2地区に集約し、第1地区を閉鎖する予定である」と発表し、車種移管等について検討を進めてきた。

しかしながら、新たな投資を抑えるため、当面第1地区の閉鎖を延期し、樹脂工場、プレス工場と、小型ボンネットトラック「ピックアップ」は、2010年度以降も同工場第1地区で生産を継続する他、本社機能も第1地区に残すこととした。

同社は今後、日産車体九州の新工場で、2010年度末までに4車種を順次生産開始する計画である。湘南工場の更なる効率化、再編については、新工場で4車種が年間を通じて生産を始め、生産台数が拡大する2011年度以降に、経済動向、自動車市場の状況等を勘案して判断していく。

以上